

会 議 議 事 録

1	会議名	第5回長岡市スポーツ施設整備基本構想委員会
2	開催日時	平成20年7月16日 午後6時30分から8時15分まで
3	開催場所	長岡市中央公民館401教室
4	出席者名	委員：山本委員長、大橋副委員長、金澤委員、小林委員、篠田委員、立川委員、丸山委員、矢野委員、山田委員、和田委員
5	欠席者名	西原委員、高野委員
6	議題	基本構想策定における視点・方針について 資料No.1・2
7	審議結果の概要	基本構想策定にあたっての基本的な考え方について検討し、今後の方向性について確認した。
8	審議の内容	
		○議題 基本構想策定における視点・方針について
事務局		どのように構想を練っていったらよいかということについては、3回までの会で様々な議論をいただいた。具体的に計画を策定していく中で、欠くべからざる視点についてランダムに説明したい。(資料の説明)
委員		体育施設は20年以上のものがほとんどである。耐震化への取り組みはどのようになっているのか。
事務局		地震時に学校や体育館は避難場所になることから、最優先に耐震化を実施していきたい。大部分については、建て直しより改修のほうが安いので、国の補助制度なども活用しながら進めたい。財政的なものを考慮しながら、古いものでも価値があるものは整備していきたい。
委員		競馬・競輪など様々な補助があるが、施設整備には使えないものか。さらに付帯設備のエコに関わるものは細かな助成金がある。スポーツ施設整備に使えるような助成金を探すことも必要なのではないか。
事務局		スポーツ種別毎にも補助があり、長岡ニュータウン運動公園についてもサッカー協会などの補助制度を検討し、市の負担が少なくなるようにと考えている。 宝くじの団体、船舶振興会などもあると思うが、ソフトに関わることや、個別に対応できるものであれば検討していきたいと考えている。
委員		厚生会館に代わる施設は考えているのか。
事務局		厚生会館は来年早々に壊す予定であるが、代替施設として2箇所ほどが候補に挙がっている。完成後のシティホールでは、今までの利用プラスアルファを想定している。
委員		使用料についてであるが、施設を管理・運営する中でどのくらいの割合を占めているのか。
事務局		基本的には、公共施設は税金によって作られ納税者に使ってもらい、一般的に管理コストの一部を負担してもらおう。場合によっては減免団体等もある。こういう時代であるので、利用者には管理コストの一部をまかなってもらいたい。指定管理者であれば、自分たちの収入を増やすためにいろいろなサービス提供をすることが可能である。

事務局	<p>現在、使用料については、地域によってばらばらである。例えば越路地域では、夜のナイターは有料であるが、昼間は基本的に無料である。文化施設や下水道使用料についてもバラバラであり、基本的には統一すべきであるが、合併協議では、当面、地域の実情を見ながら検討するとしている。</p> <p>使用料については、施設のサービス充実を図りながら、受益者負担を原則とした。一部では、子供スポーツクラブは無料とするなどの考え方もある。次回は、施設使用料の地域ごとのデータをお示ししたい。スポーツ振興審議会などでも議論していく。</p>
委員	<p>競技スポーツ施設と身近なスポーツ施設では料金を別にすべきである。</p> <p>私は使用料徴収は賛成である。無料であると利用者のモラルに関わってくる。無料のところはモラルが低い状況にある。</p>
委員	<p>使用料については、市民の理解が得られるよう、市民に対して情報提供を行うとともに意識醸成を図る必要がある。</p>
事務局	<p>市民に対しては情報提供をしていきたい。これについては、大きなテーマになると考えられる。スポーツ施設整備と併せて、利用料金についても議論してもらいたいと考えている。</p>
委員	<p>合併地域から見ると、使用料を払うことに抵抗がある。現状にあった使用料を設定してもらえれば理解が得られるのではないか。現在、徴収されていないものを取られることには抵抗があると思うので配慮してもらえればと思う。</p> <p>長岡地域におけるコミュニティセンターが合併地域では公共のスポーツ施設だったりする。コミュニティ施設利用についても、合併してから変わった。今までは、借りたいという団体が申し出るだけで借りられたのだが、代表者や団体趣旨などの書類を提出しなければならなくなり大変になった。</p>
事務局	<p>これは手続き上必要であると考えられる。確認したい。</p>
委員	<p>スポーツ振興課などの組織は何を行うところなのか。</p> <p>以前、スポーツは空き地で気軽に行えるものでありタダで誰かが教えてくれたのだが、スポーツはタダで手に入るものではなくなった。そのため、施設利用に料金を支払うことに抵抗があるのではないか。変化しているスポーツ感の啓蒙は、スポーツ振興課や体育協会が担うべき役割なのではないか。</p>
事務局	<p>おっしゃる通りである。このことについてはスポーツ振興計画に盛り込んでいく。あとはどのように実現するかが大切である。地域コミュニティスポーツは大きな力になる。福祉部局やコミュニティ部局が一緒になって進めていかなければならない。</p>
委員	<p>競技者の育成ではなく、一般の方へのスポーツ指導者を派遣することも大切である。体育協会は今年から学校や地域への派遣を始めている。</p>
委員	<p>スポーツが普及すると同時にスポーツ事故の裁判が増えている。スポーツ指導者にはスポーツを教える技術だけでなく、事故の対処方法が身につけているかが求められる。もうひとつは、施設設置者の責任もある。規定どおりの使い方です事故が起きたのであれば、施設の責任となり市が賠償することとなる。</p>
委員	<p>指定管理者は責任者となるのか。</p>
事務局	<p>指定管理者だけでなくもちろん市の責任も問われるが、管理の方法に問題があれば指定管理者の責任となる。</p> <p>事故が起きないように、先行投資として施設整備を行うことも重要であり、使用料金にも反映することになる。昔のようにスポーツをタダで手に入れられる時代ではないことも、市民に啓発していく必要がある。</p>

委員	私事であるが、指導していた子供がケガをして、親から子供が苛められたとして連絡が来た。そういうことは、スポーツにはつきもの。今までは内々で済まされていたことも責任が問われている。スポーツ指導者は、スポーツを教える際に契約をしないと怖くて指導できないということが考えられる。
委員	スポーツ事故については、昔と変わっている。以前は不可抗力で相手が死んだ場合は許されていたが、現在は変わっている。スポーツ少年団の規約のなかにも、事故・死亡の対処についての記述が必要となった。スポーツは怪我がつきもの。適切な処置をしたかどうかが重要になる。
委員	指導者によっては、怪我に対して知識がない場合もある。例えば野球であれば子供に150球を投げさせることは肩を痛める原因になるが、知識があれば防げる事故である。色々な患者が来るが、スポーツ事故は誰が悪いとはいえない。気をつけてやってください、としか言いようがない。患者は子供が多く親が一生懸命である。親が一生懸命でないと子供が強くならない。親には、あなた方が第2のコーチであるという話をする。
委員	競技スポーツは施設がないと強くならないと思う。しっかりした施設があれば、怪我也少ない。子供たちが安心してスポーツできる施設が一日でも早くほしい。体操は、すべてのスポーツの基本であり、子供から年配の方まで誰もができる。体操人口は少ないが、施設整備をしてもらいたい。加茂市では、新たな施設が整備されドイツのオリンピック選手が来ることとなっており、市民と選手との交流も生まれると考えられる。
委員	オリンピックや世界大会などの時にキャンプ地となるような施設や宿泊地を考える必要があるのでは。10年や20年先を見据えて施設整備を考えていくべきではないか。市民が使う施設だけではなく、市民に刺激を与える施設も必要である
委員	良い話であるが、夢でなく実現につなげるための話にしたい。
委員	新潟県の子供の体力は全国的に少し低いと新聞で見た。運動によって様々な身体機能が広がる。色々な場所で子供たちが遊べる環境を作り、子供たちに長岡はよいところなんだよ、ということを経験させることが必要。
委員	長岡のイメージと特色を膨らませて、他都市からスポーツや遊びに来てもらえるようにしていきたい。
事務局	寺泊では、柏崎からヨットを譲り受け、寺泊の小学生が授業で利用したり、ヨットで佐渡に行く計画もある。群馬などからの臨海学校が無くなっているが、寺泊では安全性を確保した上で海洋体験ができる場として力を入れていきたい。 青葉台小学校ではカヌーで佐渡に行こうとの計画もある。こういうことが全国的に認知されれば、全国から臨海学校が誘致できるのではないかと。
委員	スキー場の夏の利用も考えてはどうか。
事務局	専用施設については、優先順位は低くなってしまいが、重要性などを検討しながら考えていきたい。例えば十日町でレスリングのナショナルチームが合宿している所は決して立派な施設ではない。また、ワールドカップの際のクロアチア代表のキャンプ地をその後も有効に活用・PRしている。こういった工夫して行える部分は進めていきたい。 8月1日に県営プールがオープンし、シンクロ日本代表選手が模範演技を披露する。スポーツについては市民の盛り上がりがぜんぜん違う。スポーツで長岡を盛り上げていきたい。
委員長	アンケートは実施するのか。

事務局	アンケートについては早めに実施する予定。内容については、会議に諮らず、委員の皆様にお送りし、内容について意見をいただきたい。
委員	前回の長岡ニュータウン運動公園案は確定なのか。
事務局	各競技団体からご意見を伺いながら打ち合わせを行い、意見を整理している段階である。
委員	住民への説明はいつになるのか。
事務局	計画の内容を整理し、秋くらいには行いたい。
9 会議資料	別添のとおり